小2 算数「たし算とひき算のひっ算(1)」

	<u> </u>	はん 名詞	これ こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう しゅうしゅう しゅう
1 ひっ算にして 計算	しましょう。		
(1) 36+22	(2) 65+30	(3) 28+27	(4) 32+48
+	+	+	+
(5) 64-13	(6) 37-35	(7) 46-28	(8) 70-45
_	_	_	
	を 19ひき かってい て 何ひきでしょうか。	ます。	
こたえ		<u> </u>	
(2)どちらの金魚が	「何ひき おおいでし 。 【思・』	ようか。 判・表】	
(しき)	• -		
こたえ			

小2 算数「たし算とひき算のひっ算(1)」こたえ・せつめい

- 1 ひっ算にして 計算しましょう。
- (1) 36+22 (2) 65+30 (3) 28+27
- (4) 32+48

3 2 -のくらいは, +48 0になります。 8 0

(5) 64-13

- 70 -4525
- 2 さやかさんは 金魚を 25ひき かっています。 たけるくんは 金魚を 19ひき かっています。
 - (1) 金魚は あわせて 何ひきでしょうか。

十のくらいからくり下げて、 10-5としてかんがえます。

『あわせて』なので、たしざんになります。

(しき) 25+19=44

こたえ 44ひき

+ 1 9 4 4		2	5
4 4	+	1	9
		4	4

十のくらいに 1くり上げます。

(2) どちらの金魚が 何ひき おおいでしょうか。

ちがいをくらべるときは, ひきざんになります。

(しき) 25-19=6

 2	5
 1	9
	6

こたえ さやかさんの 金魚が 6 ぴきおおい。

十のくらいから 1くり下げます。